宍粟市情報公開条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。 令和6年3月13日

宍粟市長 福 元 晶 三

# 宍粟市規則第23号

宍粟市情報公開条例施行規則の一部を改正する規則

宍粟市情報公開条例施行規則(平成17年宍粟市規則第13号)の一部を次のように改正する。 次の表の左欄に掲げる規定を同表の右欄に掲げる規定に改める。

改 正 前	改 正 後			
	<u>(定義)</u>			
[追加]	第2条 この規則で使用する用語の意義は、条例で使用する用語の例による。			
(公文書開示請求書)	(公文書開示請求書)			
第2条 条例第6条第1項に規定する開示請求書の様式は、様式第1号のとお	<u>第2条の2</u> 条例第6条第1項に規定する <u>書面</u> は、 <u>公文書開示請求書(様式第</u>			
<u>り</u> とする。	1号) とする。			
[追加]	2 条例第6条第1項に規定する電磁的記録の提出の方法は、次に掲げるいず			
	れかの方法とする。_			
	(1) 電子メール(特定電子メールの送信の適正化等に関する法律(平成14			
	年法律第26号) 第2条第1号に規定する電子メールをいう。以下同じ。) に			
	より送信する方法			
	(2) 市長が指定する電子情報処理組織(実施機関の使用に係る電子計算機			
	(入出力装置を含む。以下同じ。)と開示請求をしようとする者の使用に			
	係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。)			
	<u>を使用して送信する方法</u>			
[追加]	3 条例第6条第1項第3号に規定する事項(開示請求を電磁的記録の提出に			
	より行う場合に限る。)は、開示請求を書面の提出により行う場合に開示請			

改 Æ 前

(開示の実施)

#### 第8条 「略]

2 前項ただし書の規定による送付は、配達証明郵便により行うものとする。

「追加」

「追加」

- 3 条例第15条第2項に規定する電磁的記録の開示は、次の各号に掲げる場合┃3 条例第15条第2項に規定する電磁的記録の開示は、次の各号に掲げる場合 に応じ、当該各号に掲げる方法とする。
- (1) 当該電磁的記録がビデオテープ若しくはビデオディスク又は録音テー プ若しくは録音ディスクである場合 視聴又は複製物の交付の方法 「(2) 略]
- に出力したものを視聴させ、又はフレキシブルディスクカートリッジ、光デ ィスクその他の記録媒体に複製することが容易であるときは、視聴又は複製 物の交付の方法により開示を行うことができる。

「略]

「略] 6

「略]

別表 (第10条関係)

公文書の種別	開示の実施方法	金額
--------	---------	----

改 Æ

求者が公文書開示請求書に記載する事項に進じて市長が定める事項とする。 (開示の実施)

### 第8条 「略]

- 2 前項ただし書の場合における当該送付に要する費用は、次に掲げるいずれ かの方法により、当該公文書の写し又は複製物の交付を受けようとする者が 納付しなければならない。
  - (1) 現金又は郵便切手その他郵便に関する料金を表す証票により納付する 方法
  - (2) 納入通知書により納付する方法
- に応じ、当該各号に掲げる方法とする。
- (1) 当該電磁的記録が映像又は音声が記録されたものである場合 視聴又 は複製物の交付の方法

 $\lceil (2)$  略 $\rceil$ 

- 4 前項第2号の規定にかかわらず、当該電磁的記録をディスプレイの画面等 4 前項第2号の規定にかかわらず、当該電磁的記録をディスプレイの画面等 に出力したものを視聴させ、又は電磁的記録媒体(電磁的記録に係る記録媒 体をいう。)に複製することが容易であるときは、視聴又は複製物の交付の 方法により開示を行うことができる。
  - 5 第3項各号及び前項の規定にかかわらず、当該電磁的記録を電子メールに より送信することが可能であるときは、当該方法とすることができる。

「略] 6

7 「略〕

8 「略]

別表 (第10条関係)

公文書の種別 開示の実施方法	金額
----------------	----

改 正 前			改 正 後		
[略]			[略]		
電磁的記録	光ディスク (コンパクトディスクレ コーダブルに限る。) に複製したも のの交付1枚100円[略]			電磁的記録	光ディスク (DVD-R)に限る。)1 枚100円に複製したものの交付[略]
備考 公文書の写し又は複製物の交付を送付により行う場合の費用は、当該 交付を請求した者の負担とする。				[削除]	
備考 この表において、下線を付した部分は改正箇所を示し、 [ ] の記載は注記である。					

様式第1号を別紙1のように、様式第2号を別紙2のように、様式第3号を別紙3のように、様式第10号を別紙4のように改める。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

# 公 文 書 開 示 請 求 書

				年	月	目
宍粟市長 様	請	示者 住所	(法人その他の事務所又は事			
		 氏名	(法人その他の名称及び代表		•	
		担当	者氏名(請求者 体でも	 者が法人そ かる場合)		 <u>f</u>
		連絡	 	) —	-	
宍粟市情報公開条例第5	条の規定により、次	のとおり公2	文書の開示を請	青求します	0	
請求する公文書の件名 又は 内名						
開示方法の区分	□ 閲覧・視聴 □ 写しの交付(□手交・□送付・□メール送信) □ 複製物の交付(□手交・□送付・□メール送信)					
メールアドレン※メール送信の場合						
下記は、記入しないでく	 ださい。					_ <del>_</del>
	受領した日		年	月	日	
  受 箱 年 月 日	受領した課等					

決 定 期 限

年

月

日

様式第2号(第3条関係)

## 公文書開示決定通知書

 第
 号

 年
 月

 日

様

宍粟市長 回

年 月 日付けの開示請求については、宍粟市情報公開条例第11条第1項の規定により、次のとおり公文書の全部を開示することを決定したので通知します。

公文書の件名又は内容	
	1 閲覧・視聴、写し・複製物の手交
	日 時:
開示の実施方法	場 所:
並びに公文書を開示	2 写し・複製物の送付
する日時及び場所	発送日:
	3 写し・複製物のメール送信
	送信日:
事務担当課等	電 話 ( ) —
事 物 担 当 麻 守	メール
備考	

## (注)

- 1 開示する日時に都合が悪い場合は、あらかじめ事務担当課等へ連絡してください。
- 2 公文書の開示を受ける際は、この通知書を提示してください。

様式第3号(第3条関係)

### 公文書部分開示決定通知書

第 号年 月 日

様

年 月 日付けの開示請求については、宍粟市情報公開条例第11条第1項の規定により、次のとおり公文書の一部を開示することを決定したので通知します。

なお、この決定について不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算 して3か月以内に宍粟市長に対して審査請求をすることができます。

公文書の件名又は内容	
	1 閲覧・視聴、写し・複製物の手交
	日 時:
開示の実施方法	場 所:
並びに公文書を開示	2 写し・複製物の送付
する日時及び場所	発送日:
	3 写し・複製物のメール送信
	送信日:
開示しない部分	
及び開示しないことと	
する 理 由	
開示しない部分につい	
て、その理由が消滅する	
期 日 等	
事務担	電話(  )  一
<i>ず幼</i> 単 コ 麻 寺	メール
備考	

#### (注)

- 1 開示する日時に都合が悪い場合は、あらかじめ事務担当課等へ連絡してください。
- 2 「開示しない部分について、その理由が消滅する期日等」の欄は、開示請求のあった公文 書の開示しない部分について、その理由が消滅する期日等をあらかじめ明示することができ る場合に記載しています。
- 3 公文書の開示を受ける際は、この通知書を提示してください。

## 更なる開示申出書

年 月 日

宍粟市長 様

請求者	住所(法人その他の団体にあっては、 事務所又は事業所の所在地)
	氏名(法人その他の団体にあっては、
	名称及び代表者の氏名)
	担当者氏名(請求者が法人その他の団
	体である場合)
	連絡先電話(  )  一

宍粟市情報公開条例第15条第3項の規定により、次のとおり更なる開示の実施の方法等について申し出ます。

	(決定通知書の文書番号)	第	号
申出に係る開示決定	(公文書の件名又は内容)		
最初に開示を受けた日	年月	=	
開示方法の区分	<ul><li>□ 閲覧・視聴</li><li>□ 写しの交付(□手交・□送付・□</li><li>□ 複製物の交付(□手交・□送付</li></ul>		
メールアドレス※メール送信の場合			
備考			